



「つながり」が

きつと未来を変える

津嘉山小PTA 友利結真^{ゆま}

南風原町外からの小学校入学、親子共々、孤立感を感じていた。

娘は夏休み明けから、登校できなくなりました。誰にも相談できないまま時は過ぎ、悩んだ。それから、一緒に登校し付き添う日々が続いた。様々なサポート等もあり登校できるようになり、安堵した。



親子沖縄そば作りにて

同時に、娘だけでなく私もこの地域で「つながり」を持たらざらばどんなに穏やかに過ごせるだろうと考えた。そこで、PTA役員を引き受けてみることにした。

行事や講座等で、保護者や先生方、子どもたちとの「つながり」ができ、娘の学校生活を見守っている。

現在は、「沖縄県拠点型こどもの居場所」で、こども若者のサポートをしている。特に多いのは「心の貧困」である。

まずは大人が「つながり」を持つ大切さを知る。そして、子供たちの心に寄り添い、未来が明るくなるよう、サポートしていく。

南風原町でも、DV、若年



文化教養講座にて

妊娠等、様々な相談ができると聞いている。勇気をだして電話すれば「つながり」を持って、未来を変えることができるかもしれない。

表紙の題字・写真をお寄せください

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか。表紙の題字と写真を募集中です。のびやかな題字や笑顔あふれるお写真をお待ちしております。ご意見・ご要望なども広く募集しています。議会だよりへのご意見・ご感想も受け付けています。

連絡先：議会事務局 TEL.889-3097 FAX. 889-4499
E-Mail H8893097@town.haebaru.okinawa.jp

編集後記

秋も深まり、町内では多くのイベントが開催され、地域の活力を感じる日々が続いています。「はえばる2024ふるさと博覧会」は、6年ぶりの通常開催となり、有名アーティストのライブや南風原色豊かな催し物で大いに盛り上がりました。今後こうしたイベントで地域の絆を深めていくことを期待しています。

今号では、特に注目すべき議会での決算認定を詳しくお伝えしました。決算認定は、前年度の町の財政運営を総括し、適正に執行されたかを確認する重要なプロセスです。町民の皆様の貴重な税金が、どのように活用され、どのような成果を上げたのかを明らかにすることで、今後の町づくりの反映させていきます。

次号も、町民の皆様にとって有益で親しみやすい情報をお届けできるよう、編集部一同努めてまいります。ご意見やご感想がございましたら、ぜひお寄せください。

(担当)大城重太



※環境保全のため、古紙配合率60%再生紙と植物油インキを使用しています。